

「当院の神経性無食欲症患者における栄養療法開始後の低リン血症とリンの予防的投与」へのご協力をお願い

神奈川県立こども医療センター児童思春期精神科、総合診療科では「神経性無食欲症および回避制限性食物摂取症」の患者さんを対象に「栄養療法開始後の低リン血症とリンの予防的投与」についての研究を実施しています。この研究は長期間にわたり栄養摂取が不良で低栄養状態の患者さんに栄養療法を開始した際に、低血糖や低リン血症などの電解質異常により重篤な合併症を来すリフィーディング症候群の発症予防に役に立つと考えております。

研究課題名	当院の神経性無食欲症患者における栄養療法開始後の低リン血症とリンの予防的投与
研究の対象	2012年4月から2020年12月当院の児童思春期精神科、総合診療科で入院加療した患者さん
研究の目的・方法 (試料・情報の利用目的及び利用方法)	リフィーディング症候群は、長期間にわたり栄養摂取が不良で低栄養状態の患者さんに栄養療法を開始した際に、低血糖や低リン血症などの電解質異常により重篤な合併症を来します。リンの予防投与でリフィーディング症候群の発症の予防効果についてカルテから後方視的に検討します。
研究期間	2021年12月8日から2022年1月31日
研究に使用する試料・情報の種類	診療録
研究実施機関（研究組織）	神奈川県立こども医療センター
外部への試料・情報の提供とその方法	本研究では院内のみの使用で、外部に試料・情報の提供はありません。
情報の管理について責任を有する者・所属	総合診療科 田上幸治

本研究はヘルシンキ宣言（2013年10月WMAフォルタレザ総会での修正版）及び人を対象とする生命科学・医学系研究に関する倫理指針（2021年6月30日施行）に従って実施され、患者さんの個人が特定できる情報とは切り離したうえで使用するため、個人情報外部に漏れることはありませんし、プライバシーには十分に配慮して行います。

また、研究の成果は関係の学会や学術雑誌で発表されますが、患者さん個人を特定できることはありません。

研究者の開示すべき利益相反についての記載

開示すべき利益相反はありません。

オプトアウトに対する記載

本研究の対象となる患者さんでご自身やお子さんの情報は利用しないでほしい等のご要望がございましたら、下記連絡先までご連絡ください。研究データからお子さんの情報を削除いたします。その場合も診療において不利益を被ることはございません。

尚、解析開始後は情報の削除ができないことをご了承ください。

本研究についてお尋ねになりたいことがございましたら下記連絡先にお問い合わせください。個人情報等に支障のない範囲で研究計画書を閲覧することもできますのでお申し出ください。また、苦情等の相談窓口はこども医療センター総務課倫理委員会事務局です。

連絡先 研究責任者 総合診療科  
田上 幸治

地方独立行政法人 神奈川県立病院機構  
神奈川県立こども医療センター  
総務課 倫理委員会事務局  
Tel : 045-711-2351 内線 2212